

# 工藤けいこ

## 活動報告

平成30年12月号



## 河内長野を元気にします！

### ▶ 平成30年9月議会のご報告

河内長野市の人口は、平成13年以降年々減少しております。  
また、高齢化率は平成30年8月末時点で33.35%に達しました。  
人口減少は財政悪化を加速させ、市民サービスの低下を招くだけでなく、将来的には地域経済を衰退させ、更なる人口減少を招いてしまいます。

河内長野市の人口減少を食い止める為に、子育てサポートの充実により「子育てするなら河内長野」と言っただけの魅力づけを行い、市内の子育て世代に実感してもらう事で流出を防ぎ、また市外からも子育てのために移住・定住してもらえる魅力となる空き家バンクの運用について、さらに、地域経済活性化の為、観光客を増やす事を目的とした質問と提案をさせていただきました。



個別の質問項目の詳細は裏面をご覧ください。  
左のQRコードからYoutube動画でもご覧いただけます！

### ▶ 政策

#### 女性の声を市政に届けます！

河内長野市の男女の人口比はほぼ半々、市政にはもっと女性の視点が必要です。  
河内長野市議会に女性の想いや願いは、どこまで届いているのでしょうか？  
3人の子を育てるママ・働くママの視点を持つ私、工藤けいこが届けます。

#### 子育てをサポートする河内長野に！

働きながら子どもを育てる女性の視点から、子育てサポートが充実した市政の実現に取り組みます。  
現在の冷たい中学校給食をあたたかい給食に！地域の誰もが集える市民の食堂「ごはんやday」の13小学校区ごとの実現！  
保護者や子どもたちの声を教育現場に反映させ、「子育てをサポートする河内長野」を作ります。

#### 河内長野を元気に！

電車で30分で難波に出られるのに、車をたった5分走らせるだけで自然豊かな山奥にも行けてしまう面白さ。  
そんな河内長野にしかできない観光、子育てをサポートする市政で河内長野に来る人、住む人を増やして河内長野を元気にします。



工藤けいこ公式Web  
<https://www.kudou-keiko.com>



工藤けいこ  
活動報告ブログ

市政に関するご相談、お困りごとなどはお気軽に  
公式Webサイト (<https://www.kudou-keiko.com/>)  
直通：090-9219-8221  
よりお寄せください。

直通：090-9219-8221 河内長野市南花台1-16-29



討議資料

## 質問1 子育てをサポートする河内長野実現のために



河内長野市の人口は、平成13年以降年々減少しており、この事が、税収の減少（税収悪化）の一因となっている現実があります。河内長野市の人口減少・少子高齢化を食い止めるためには、子育てサポートの充実による魅力づけが有効です。

現在の選択制給食を維持しつつ、近隣の富田林市に対して著しく喫食率の低い中学校給食について改善を行い、

「子育てするなら河内長野」を実感していただくことで、市内の子育て世帯の流出を防ぎ、また子育て世代に移住していただく事を目的に、質問と提案をさせていただきました。

## 質問2 来訪者を増やして河内長野を元気にするために

河内長野市では、民間有志の方々のご尽力や市の活動により、サイクリストの方々を見かける機会が増えています。

今後、より多くのサイクリング初心者層の方に来ていただく為（総務省統計局の平成28年社会基本調査によると、大阪、奈良、和歌山のサイクリング行動者数は75万人にのぼります）自転車で走った先に、初心者上級者を問わずに楽しめる目的地として、グランピング（手ぶらで来てバーベキューができる）など、河内長野市の自然を活かして、SNSでの拡散効果も期待できる、集客力の高い施設を市内の山間部に設置しては？と提案しました。

さらに、それらの施設を含めた市内の旧跡を巡るツアーや、食べ歩きツアーなど、より深く河内長野を体験できるコースを立案。ふるさと納税の返礼品にする事で、観光客の市内での滞在時間をより長くし、より地域経済に貢献できる企画をしてはどうか？と質問と提案をさせていただきました。

## 質問3 移住者確保に向けた空き家バンク運用について

市外からの移住者を獲得する為に重要となる空き家バンク運用について、現在行っている様に市のホームページに空き家をそのまま掲載するのではなく、民間のリフォーム会社と連携し空き家にリフォームの付加価値をつけたうえで、幾つかのリフォームパターンと概算の予算を記載し、購入見込みの方にリフォーム込みの金額を想像していただきやすくする工夫を提案しました。

さらに、指定金融機関からのローン金利優遇や、市の財政負担が少なく実施可能な、固定資産税を一定期間減免優待するなどの優位性を持たせても、移住していただくことで市民税収が期待できるので、今のマイホーム取得補助制度のように「小学校就学前のお子さんがいる」や「夫婦ともに40歳以下である」などの厳しい条件は無しにして、親子近居同居促進のような優遇をつけてはどうかと提案させていただきました。

## 工藤けいこプロフィール 1975年12月25日生まれ

無所属



- ・決算常任委員
- ・福祉教育常任委員
- ・河内長野市有功者推薦審議会委員
- ・河内長野市都市計画審議会委員

- ・河内長野市商工会 女性部
- ・南花台小学校 元PTA会長

